

はじめに

甲斐市には、日本三大急流のひとつである釜無川(富士川)があり、古来から甲府盆地一帯に大洪水を引き起こしていました。これに対しては、戦国時代の英雄、武田信玄公により、抜本的な治水対策として「信玄堤」が築堤され、工事の合理性と高い技術が今日に至るまで讃えられ、現在においても河川土木工学の手本とされています。

しかし、近年の異常気象等による豪雨が全国的に頻発化するなかで、毎年のように、多くの尊い生命と財産が失われております。本市においても、豪雨等により釜無川をはじめとする河川が、いつ氾濫するかわかりません。また、土砂災害の発生も懸念されます。

そのような中、本市では「安全で快適に暮らせるまちづくり」を推進するため、このほど洪水時等における市民の安全確保を目的とした「甲斐市洪水ハザードマップ」を作成いたしました。

「備えあれば憂いなし」の諺のとおり、いざという時のみならず、普段からの自助・共助・公助による協力関係を構築するため、また水害時等における避難対策のひとつとして、このマップを有効活用していただければ幸いです。

終わりに、マップの作成にあたり、貴重なご意見を賜りました検討委員の皆様に対し、深くお礼申し上げます。

甲斐市長 藤巻義磨

信玄堤 歴史的な治水技術

「信玄堤」は、約450年前、戦国時代の英雄、武田信玄公によって、本格的に整備された、我が国最古の大規模治水施設です。

数百年の歳月を経た今も、暴れ川である釜無川や、合流してくる御勅使川の流れをしっかりと受け止め、人々が暮らす甲府盆地を守っています。




信玄堤



望月誠一 作図

主な水害

発生年月日	被害等の概要
明治11年	荒川はん濫、松島村(現敷島地区)堤防5間(約9m)流出
明治29年9月	安楽寺裏堤決壊、玉幡村大災害、塩川筋で死者33名、流出家屋500戸  この水害は、9月4日から12日の台風による豪雨のために、御勅使川洪水が扇頂部右岸堤を横溢して破壊し、洪水が南御勅使川(前御勅使川)筋の家屋や田畑等を破壊しながら流下して釜無川に合流し、これが釜無川左岸の信玄堤を直撃したために起こりました。この結果、12日、信玄堤は10ヶ所延235間(約427m)が破堤しました。上の写真は、竜王村(現竜王地区)の被災状況で、堤内の家屋が倒壊し破壊された様子です。
明治31年	29年の復旧未了地区へ本流が押し入り、玉幡村(現竜王地区)新堰上350間(約637m)決壊
明治39年7月	清沢川氾濫、清川小学校付近及び亀沢中学校下流出
明治40年	連続降雨量約300mm、県下被害甚大
明治43年	連続降雨量約640mm、甲府市付近被害甚大
昭和10年10月	敷島地区において明治40・43年を超える雨量、河川がはん濫し、民家3戸流出
昭和11年10月	堤防決壊、千松橋流出
昭和23年9月	台風により貢川の堤防が決壊
昭和25年8月	台風により貢川の堤防が決壊
昭和34年8月14日	台風7号により河川がはん濫。死者2名、負傷者数名、家屋全壊86棟・半壊155棟
昭和34年9月26日	台風15号(伊勢湾台風)により河川がはん濫、竜王地区、敷島地区、死者2名、家屋全壊82棟・半壊約350棟
昭和40年9月25日	台風26号により、竜王地区に床下浸水104戸

甲斐市水害年表

目次

防災の心得

- 雨の降り始め～大雨
- 日頃からの備え……………4
- 避難の呼びかけ……………4
- 情報の伝達……………5
- 洪水注意報・警報とは……………5
- 大雨～避難
- 避難の心得……………6
- 雨の強さと降り方……………7
- 情報収集……………7
- 避難中～避難後
- 要援護者への協力……………8
- 災害用伝言ダイヤル……………8
- 避難所での過ごし方……………9
- 災害時伝言板……………9

洪水ハザードマップについて

- 洪水ハザードマップとは……………10
- 釜無川の浸水想定区域図……………10
- 塩川の浸水想定区域図……………11
- 貢川の浸水想定区域図……………11
- 土砂災害危険箇所とは……………12
- その他の危険箇所……………12
- 土砂災害危険箇所および溜池位置図……………13
- 洪水ハザードマップの使い方……………14
- ハザードマップ索引図……………15

洪水ハザードマップ

- 竜王1……………16.17
- 竜王2……………18.19
- 敷島1……………20.21
- 敷島2……………22.23
- 敷島3……………24.25
- 双葉1……………26.27
- 双葉2……………28.29

防災関係機関一覧

- 避難所……………30
- 福祉避難所……………30
- 市役所……………31
- 消防……………31
- 警察……………31
- 医療機関……………31
- 国・県の機関……………31

わが家の防災マップ……………裏表紙